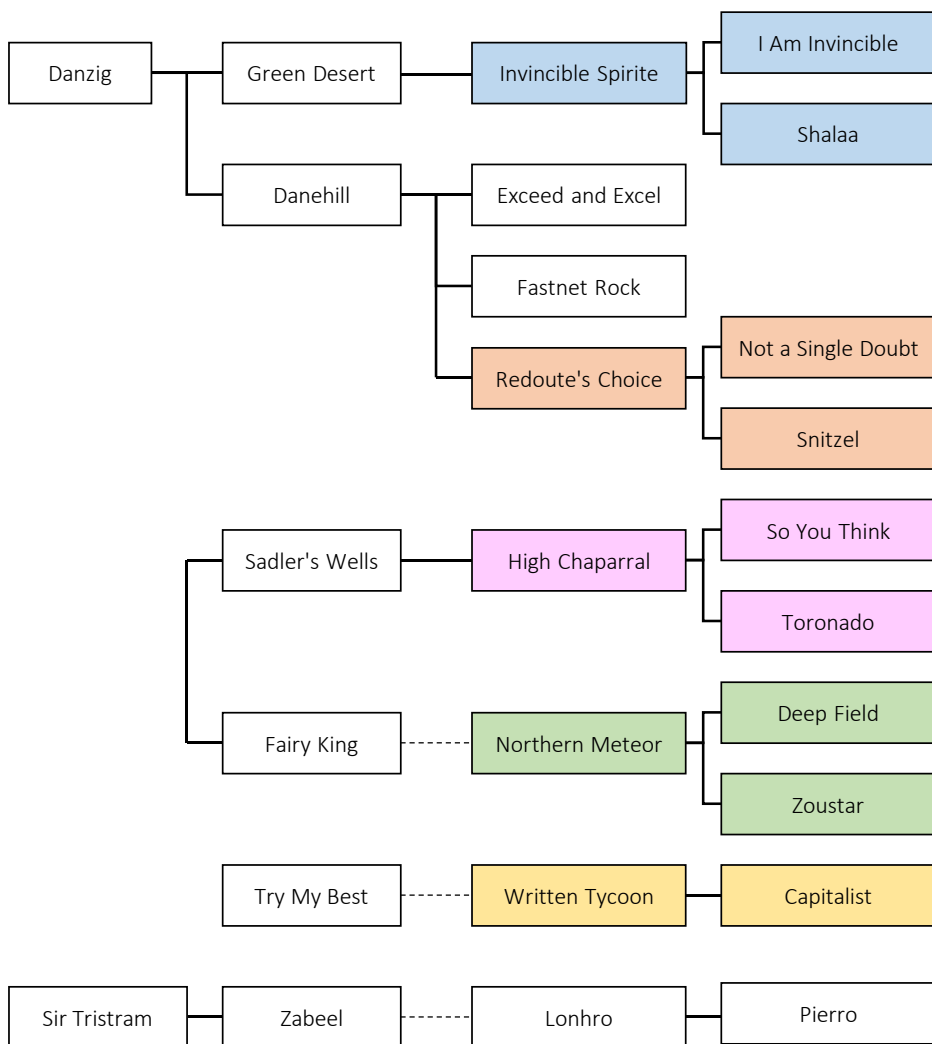


# 血統情報 1

ここでは種牡馬事情をお伝えします。  
独自の血統が繁栄し、有望な種牡馬もシャトルに来るオーストラリア。  
私的に今流行りの血統を5大主流血統として分類してみました。  
オーストラリアといえばデインヒル王国！ みたいに言う方も多くいますが  
その情報はもう古いかも知れませんよ！？



## • Invincible Spirit 系

日本ではキングマンやタニノミッションの父として知られているインビンスピルスピリット。

現在オーストラリアの2歳戦において圧倒的な王者感を漂わせているのがその産駒の **I Am Invincible** です。とにかく**早熟**で**馬格**と**スピード**を持ち合わせている、いかにもオージー好きな馬を多く排出し、セールでもかなり高額値がつきます。ただ産駒は2歳戦には強いですが3歳以降でなかなか活躍できていません。それでも人気が出るのがこの国らしいですね。

I Am Invincible 自身の現役時代はG3勝ちまででした。そこから一気にスターダムを駆け上った訳ですから血統って面白いです。

他には Shalaa なんかも種付けにてかなりの人気を博しています。

## • Danehill—Redoutes Choice 系

かつてデインヒル三銃士の一角として人気を博したりダウツチョイス(リデュツチョイス)はまだまだ健在です！

仕上がりの速さや距離の融通でインビンスピルスピリット系に一步譲るところもありますが、**ノットアシングルダウト**と**スニツェル**という後継を送り出す事に成功しました。この血統の主役はもうその子供に移りつつあり、ノットアシングルダウト産駒の **ExtremeChoice** が2020/2021年2歳リーディングに輝きました。新世代の主役となるかもしれません。要見です。

## • Danehill—Exceed and Excel, Fastnet Rock 系

デインヒル三銃士残りの2頭もまだまだ一大勢力を保ってはいますがリダウツチョイス程の勢いはなく少々下火な印象です。

**Exceed and Excel** は欧州での活躍が著しく、日本に輸入されたサンダースノーなどオーストラリア以外でこれからも発展していくでしょう。

**Fastnet Rock** は一時期の勢いからはかなり遠い位置にあります。なかなかこれ！といった後継が生まれませんでしたね。ただ後継種牡馬の **Rothsay** が2歳G1馬 **Rothfire** を排出した人気を取り戻しつつあります。Rothfireはセン馬なのでもう一発大物を出したいところです。

## • High Chaparral 系

この血統は他の4血統とは違い、おもに3歳以上で活躍馬を輩出しています。まだ土着血統とはいえず、海外馬がオーストラリアに輸入されたパターンです。**ソーユーシンク**は近年のリーディングサイアートップ5に入る実力種牡馬で2021年度の種付け数では国内一位でした。トロナドも2021年度の種付け数国内第3位で、まだ後継種牡馬が走り始めていないので分かりませんがこれから楽しい血統です。